

連携協約の一部を変更する連携協約の締結

圏域全体の生活関連機能サービスの向上

公立夜間中学による就学の機会の提供

▶ 連携中枢都市圏ビジョンP.75 連携事業No.33

義務教育を受ける機会を実質的に保障することを目的として、公立夜間中学の設置及び運営を通じて、圏域内の多様な学びの場の充実を図る。

【姫路市の役割】

学校の設置及び運営、広報等を行う。

【連携市町の役割】

姫路市と連携して、学校の運営、広報等に協力して取り組む。

圏域内の住民に十分な広報を行い、広く義務教育の機会を提供する。

概要

2023 年 4 月

姫路市に夜間中学
「姫路市立あかつき中学校」が
開校します！

や かんちゅうがく
夜間中学で
まな
学びませんか？

☆ **入学できる人(入学対象者)**

入学する年の4月2日の時点で15歳以上の人で、

- ① さまざまな理由により、義務教育を修了できなかった人
- ② 不登校や病気等により、ほとんど学校に通えなかった人

※ 国籍は問いません。外国籍の人でも入学できます。姫路市外の人でも入学できます。

【所在地】

姫路市市之郷町二丁目34番地
(姫路市立東小学校北館)

【アクセス】

J R 山陽本線「東姫路駅」
北へ徒歩 約5分

公立夜間中学は、いわゆる「教育機会確保法」の施行とともに、全国的に設置が進められている。

兵庫県内には、以前から阪神エリアに3校設置されているが、播磨地域を主な対象エリアとする「姫路市立あかつき中学校」を令和5年4月に開校する。

令和5年度以降の取組について

圏域全体の生活関連機能サービスの向上

デジタル担当者会議（関係市町との人材育成・交流）

▶ 連携中枢都市圏ビジョンP.93 連携事業No.51

令和3年度から実施されているデジタル担当者会議で連携事業を検討し、圏域内のデジタル分野での連携を推進する。

・ デジタル人材の育成

共同研修の実施

デジタル担当者会議に参加する多くの市町にとって、デジタル人材の確保・育成が大きな課題となっているため、共同研修を実施しデジタル人材を育成する。

・ オープンデータに係る取組

カタログサイトの共同利用

圏域の諸課題の解決に資するよう、圏域のオープンデータの集約により、オープンデータの横断的な利活用を進展させる。



令和5年度以降の取組について

圏域全体の生活関連機能サービスの向上

環境意識の啓発

▶ 連携中枢都市圏ビジョンP.86 連携事業No.44

圏域住民の環境意識の向上や脱炭素社会・水素社会の実現に向けた広域的な取組を実施する。

・ 食品ロス削減運動の広域化

フードドライブ

家庭で余っている食品などを持ち寄っていただき、必要とされるひとり親家庭や子ども食堂、福祉施設・団体等になどへ届ける。

・ 圏域内の脱炭素の機運醸成

脱炭素セミナーの実施

姫路市が令和4年4月に脱炭素先行地域に選出されたことを契機に、より広域的に住民や事業者の脱炭素の機運醸成し、脱炭素ドミノを推進する。

